



取扱説明書

目次

- 本製品を使用する前にご覧ください
- 付属品を確認してください
- 各名称を確認してください
- 組み込み方法を確認してください
- パワーアップの操作方法を確認してください
- ドクターチェックマンシリーズについて
- 何かあった場合は必ずQ&Aをご確認ください
- 適切な使用環境の確認をしてください
- 弊社商品の取り扱い店舗のご紹介
- 広告
- 本製品の保証書を確認してください
- 保証書・無償修理規定

はじめに

このたびは「MAL-4225SBK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。不安定な場所に置かないようご注意ください。

【注意事項】

- ◆本パッケージの記載内容は、改良のためにより予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- ◆社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
- ◆本製品に保有したデータ、ハードディスクの故障、誤作動、その他のような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の責任はいたしかねます。
- ◆サポートについて、下記の問い合わせフォームからお問い合わせください。
- ◆本製品は、お問い合わせ用紙面の欄内に記入してお問い合わせください。
- ◆お客様へ他の人々への被害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ず理解の上、守っていただきますようお願いいたします。
- ◆サポートへの要付は毎日のことになります。
- ◆本製品は電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆機器の分解や改良しないでください。火災や感電の原因になります。
- ◆煙がたり、異臭や異音がしたら、すぐにパソコンからUSBプラグを抜いてください。また、その他製品の異常があつまると同時に使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆本製品を満足して、水気のある場所で保管しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆機器の内部に物をせりたり、折り曲げたり、押し付け、加工など火災や感電の原因になりますので行わないでください。
- ◆組み立て時に時計等の電池を落とさないでください。
- ◆本製品は、乳幼児の手の届かない所に保管してください。
- ◆本製品は精巧な電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。感電や火災、本製品の故障の原因になります。
- ◆アセスメントが点減している間は、電源をOFFにしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因にならない限り、データが消去される恐れがあります。
- ◆動作時にケーブルを抜かないでください。
- ◆コネクタなどの接続には十分に注意ください。

◆足など身体の部分の上に落す、あるいは不用意にぶつけるなどすると、ケガの原因になります。不安定な場所に置かないようご注意ください。

【安全上のご注意】

お客様へ他の人々への被害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ず理解の上、守っていただきますようお願いいたします。

△警告

- ◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
- ◆機器の分解や改良しないでください。火災や感電の原因になります。
- ◆煙がたり、異臭や異音がしたら、すぐにパソコンからUSBプラグを抜いてください。また、その他製品の異常があつまると同時に使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
- ◆本製品を満足して、水気のある場所で保管しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
- ◆機器の内部に物をせりたり、折り曲げたり、押し付け、加工など火災や感電の原因になりますので行わないでください。
- ◆組み立て時に時計等の電池を落とさないでください。
- ◆本製品は精巧な電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。感電や火災、本製品の故障の原因になります。
- ◆アセスメントが点減している間は、電源をOFFにしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因にならない限り、データが消去される恐れがあります。
- ◆動作時にケーブルを抜かないでください。
- ◆コネクタなどの接続には十分に注意ください。

付属品の一覧

本製品をご使用になる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。
方針一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

【HDDの取扱い方】

- 印の方向にハードディスクをSATAコネクタに差します。コネクタの向きに注意を置いてくまなく差します。次に、ハートディスクの裏面を基盤へ付属のネジで4箇所止めます。

各部の名称と機能

HDDの組み込み方法

【HDDの取り付け方】

- ケーブルを差込んだ状態で止めます。ケースのネジを外してから下記のHDDの取扱い方をおこなってください。

【HDDの取扱い方】

- 印の方向にハードディスクをSATAコネクタに差します。コネクタの向きに注意を置いてくまなく差します。次に、ハートディスクの裏面を基盤へ付属のネジで4箇所止めます。

【完成図】

下記の図のようになれば完成です。

HDDの組み込み方法

【最後にネジ止めをする】

- ケーブルを差込んだ状態で止めます。印の方向にフタを開めて合計2ヶ所をネジ止めをしたら完成です。

【取り外し方法】

組み込み方法の逆の手順で行ってください。

パソコンと本製品を接続する

【接続手順】

①ハードディスクを接続した本製品をパソコンに接続します。
②パソコンの電源をONにしてパソコンを起動させます。
③パソコンのOSが起動してから専用 USB2.0ケーブルを使用してパソコンと本製品を接続します。ハードディスクが安定するように、補助ケーブルも接続してお使い下さい。

【接続時の注意】

■新しいHDDケーブルを接続した場合は、ドライブのフォーマットが必要です。
■トルク使用時は、FAT32 フォーマットをおこなってください。
■本製品には、FAT32 フォーマットのソフトウェアは付属しておりません。
■トルクシングラフレビは、GPTまでの対応です。

パソコン上の操作方法 (Windows)

④本製品に増設したディスクを選択します。(選択すると斜線になります。)

⑥⑤「パーティション作成ウィザード」(Windows7の場合は新しいシンプルボリュームウィザード)が表示されますので、「次へ」をクリックします。

⑦「パーティションの種類を選択」(Windows7の場合、省略されます)、プライマリパーティションを選択し、「次へ」をクリックします。

⑨「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、省略されます)、ドライブ文字を選択し、「次へ」をクリックします。

⑩「パーティションのスタイルを選択」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑪「パーティションの属性を選択」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑫「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑬「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑭「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑮「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑯「新しいパーティショントラックの完了」が表示されます。問題がなければ「完了」をクリックして閉じます。

①マイコンピュータがデスクトップにない場合は、左下のWindowsマーク(スタート)をクリックしてメニューを開き、「マイコンピュータの作成」とオーバーライド(初期化)方法】

注意：ハードディスク内のデータがある場合は、すべて消去されますのでご注意ください。

②「マイコンピュータのマウントボリューム」を右クリックで開き「管理」を選択します。「コピーピューターの管理」(ウィンドウ)が開きます。

③次にパーティションの作成をおこないます。「未割り当て」と表示され、斜線になつていてドライブがフォーマットされていないディスクまでの「未割り当て」と表示されている部分を「右クリック」でメニューで「パーティションの作成」(Windows7の場合は「新しいシンプルボリューム」)を選択します。

※マイコンピュータがデスクトップにない場合は、左下のWindowsマーク(スタート)をクリックしてメニューを開き、「マイコンピュータのマウントボリューム」を右クリックで開き「管理」を選択する。②「マイコンピュータのマウントボリューム」を右クリックで「ディスクマネージャー」を選択します。次に「パーティションのスタイル」が表示されます。

④「パーティションの種類を選択」(Windows7の場合、省略されます)、プライマリパーティションを選択し、「次へ」をクリックします。

⑤「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、省略されます)、ドライブ文字を選択し、「次へ」をクリックします。

⑥「パーティションのスタイルを選択」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑦「パーティションの属性を選択」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑧「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑨「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑩「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑪「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑫「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑬「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑭「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑮「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑯「新しいパーティショントラックの完了」が表示されます。問題がなければ「完了」をクリックして閉じます。

⑰「パーティションサイズの指定」ウィンドウが表示されますので、「次へ」をクリックします。

⑱「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑲「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

⑳「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉑「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉒「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉓「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉔「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉕「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉖「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉗「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉘「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉙「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉚「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉛「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉜「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉝「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉞「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉟「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプルボリューム)を選択し、「次へ」をクリックします。

㉟「パーティションの割り当て」(Windows7の場合、新しいシンプル